

令和 5（2023）年度 資源評価調査報告書（新規拡大種）

種名	シリヤケイカ	対象水域	瀬戸内海
担当機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター、岡山県農林水産総合センター水産研究所、徳島県農林水産総合技術支援センター、香川県水産試験場	協力機関名	

1. 調査の概要

各県において、本種に関する漁業の概要、生物学的特性、過去の漁獲量やCPUEならびに現在実施されている各種漁獲制限などの情報収集もしくは調査を行った。詳細については以下の通り。

兵庫県では兵庫県海域における漁獲量データを収集した。

岡山県では標本漁協の標本船における小型底びき網漁業による漁獲量（他のコウイカ類の混入あり）、CPUEデータを収集した。

徳島県では播磨灘および紀伊水道の標本漁協における小型底びき網による2005年以降の漁獲量とCPUEデータを収集した。

香川県では備讃瀬戸海域の漁連集荷場において、その他の網漁業（魚込網）による漁獲量データを収集した。

2. 漁業の概要

各県における本種を対象とした漁業の概要について、県単位で記述した。詳細については以下の通り。

兵庫県では主に小型底びき網で漁獲される。

岡山県では主に小型底びき網で漁獲される。その他、小型定置網漁業でも漁獲されている。

徳島県では主に小型定置網で漁獲される。小型底びき網でも漁獲されている。

香川県では主に小型底びき網により漁獲される。その他の網漁業（魚込網）でも漁獲されている。

3. 生物学的特性

(1) 分布・回遊：東北地方南部以南、西太平洋温・熱帯海域の陸棚域帯に分布する（奥谷 2017）。瀬戸内海西部域における回遊については上田（1985）により報告されている。宇和海および伊予灘西岸の沖合域で越冬した親イカは、3～4月上旬に西部瀬戸内海奥部の周防灘、備後芸予瀬戸から燧灘にむけて、産卵回遊を開始する。産卵場へは分散的に移動し、4月中旬から5月に各海域7～10 mの浅海に到達し産卵す

- る。6～8月頃に孵化した稚仔は浅海域で発育したのち、沖合10m以深に移動、その後は10月下旬に越冬回遊を開始し、宇和海および伊予灘西岸に到達する。
- (2) 年齢・成長：寿命は1年。6～8月頃にふ化した稚仔は9月に甲長2.0～6.5cm、10月に3.0～11.0cm、12月までに7.0～14.0cmに成長し、その後の成長は鈍化する（上田1985）。
- (3) 成熟・産卵：産卵期は4～7月で多回産卵を行う（上田1985）。
- (4) 食性：外套長5cm以下でアミ類、5cm以上ではエビ・カニ類、エビジャコ類、カイアシ類、魚類を捕食する（岡村・山田1986）。

4. 資源状態

各県各海域の標本漁協における漁獲量とCPUEの推移を示す。

岡山県海域についてはデータの収集を始めたばかりであり、長期的な傾向は把握できないが、ここでは標本漁協における2022年の海域別月別の漁獲量とCPUEを示した。主に4～5月に漁獲されていた（図1）。調査を継続する必要がある。

兵庫県海域および香川県海域についてはデータの収集を始めたばかりであり、今後の情報の蓄積を待つ必要がある。

徳島県標本漁協の漁獲量、並びにCPUEは、播磨灘・紀伊水道ともに2018年以降比較的低い水準でかつ横ばいで推移している（図2、3、表1、2）。

5. その他

岡山県では漁業者の自主的な取り組みとして、小型底びき網漁業の袋網の目合いの拡大措置を講じている。

6. 引用文献

- 岡村 収・山田梅芳 (1986) シリヤケイカ. 「東シナ海・黄海のさかな Fishes of the East China Sea and the Yellow Sea」, 水産庁西海区水産研究所, 長崎, 462.
- 奥谷喬司 (2017) シリヤケイカ. 「日本近海産貝類図鑑」奥谷喬司編, 東海大学出版部, 平塚, 1133.
- 上田和夫 (1985) シリヤケイカの成長, 成熟及び移動生態に関する研究. 南西海区水産研究所研究報告, **19**, 1-42.

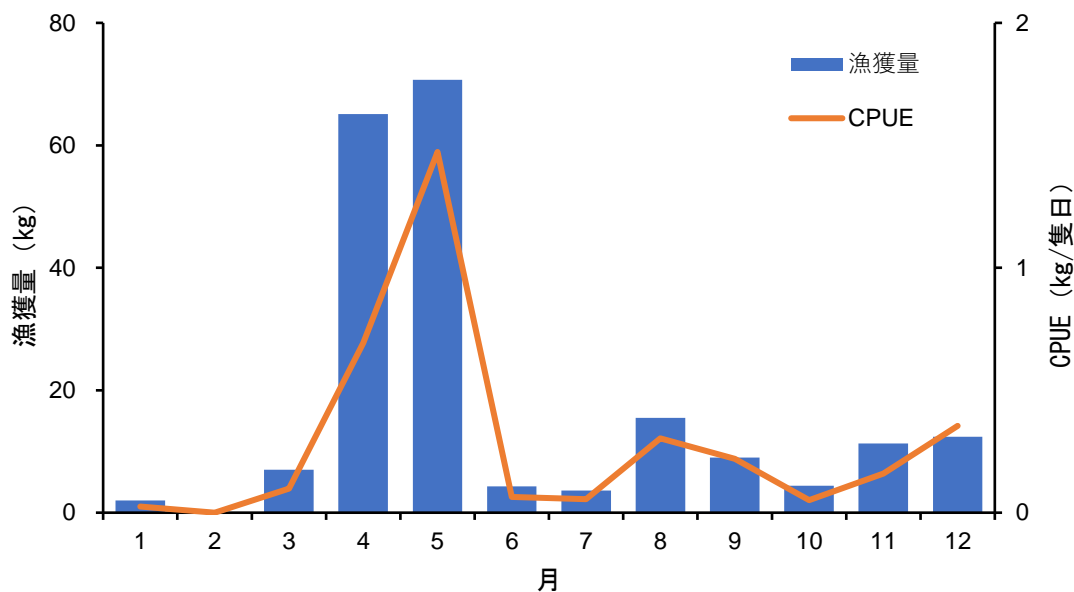


図1. 岡山県の東部海域における標本漁協の小型底びき網標本船（8 隻）による 2022 年のシリヤケイカの月別の漁獲量ならびに CPUE

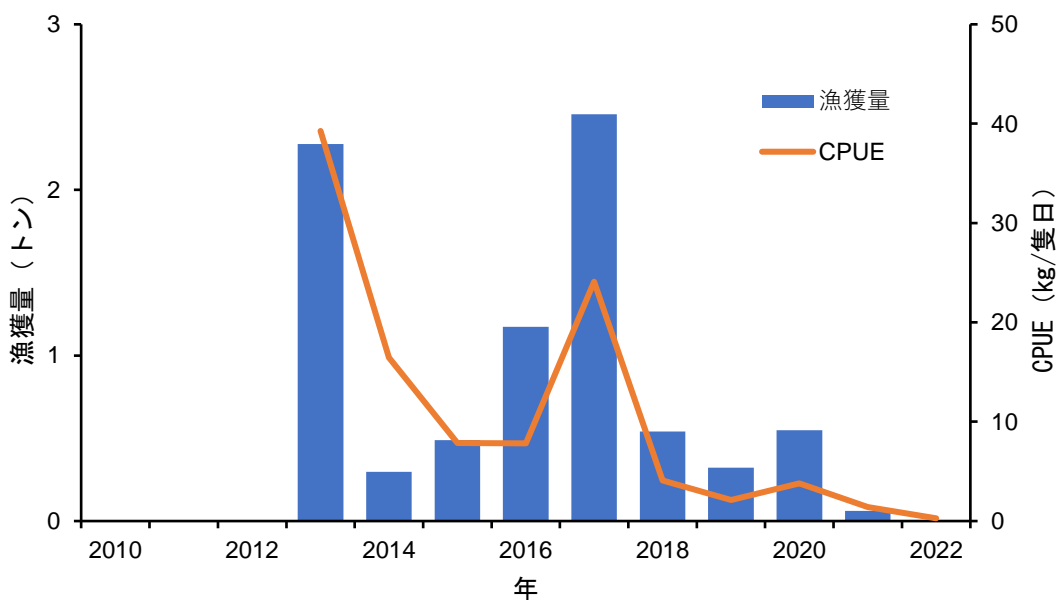


図2. 徳島県播磨灘における標本漁協における小型底びき網でのシリヤケイカの漁獲量ならびに CPUE の経年変化

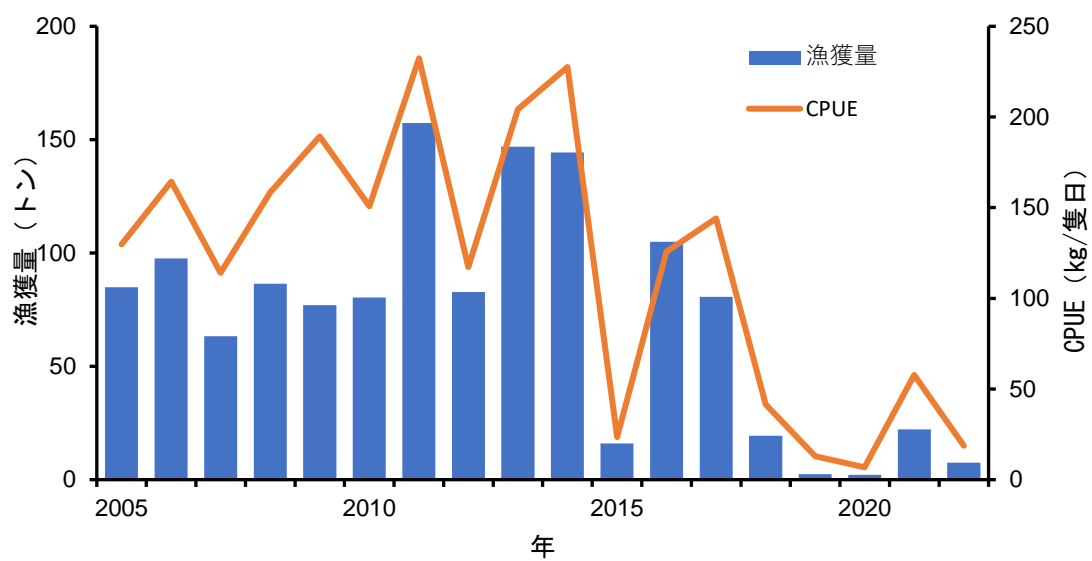


図3. 徳島県紀伊水道における標本漁協における小型底びき網でのシリヤケイカの漁獲量ならびにCPUEの経年変化

表 1. 徳島県の標本漁協におけるシリヤケイカの漁獲量*の年変化

県名	徳島県	
	標本漁協（播磨灘）	標本漁協（紀伊水道）
漁協名		
漁法	小型底びき網	小型底びき網
2005		84,889
2006		97,585
2007		63,314
2008		86,501
2009		77,015
2010		80,329
2011		157,299
2012		82,726
2013	2,278	146,822
2014	296	144,281
2015	488	15,972
2016	1,172	105,014
2017	2,458	80,643
2018	541	19,339
2019	323	2,347
2020	550	2,148
2021	62	22,128
2022	1	7,554

* 漁獲量：単位（kg）

表 2. 徳島県の標本漁協におけるシリヤケイカの CPUE*の年変化

県名	徳島県	
	標本漁協（播磨灘）	標本漁協（紀伊水道）
漁協名		
漁法	小型底びき網	小型底びき網
2005		129.80
2006		164.28
2007		114.08
2008		158.43
2009		189.23
2010		150.71
2011		232.35
2012		117.18
2013	39.27	204.20
2014	16.47	227.57
2015	7.87	23.42
2016	7.81	125.77
2017	24.10	144.01
2018	4.07	41.59
2019	2.11	12.83
2020	3.79	6.84
2021	1.40	57.78
2022	0.28	18.65

* CPUE：単位（kg/隻日）